

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年9月15日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 2日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	阪南市	代表者名	水野 謙二		
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	072-471-5678		
担当者役職	主査	担当者氏名	青山 智哉	連絡先E-mail	
住所	599-0292 大阪府阪南市尾崎町35番地の1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	村越 功司
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	講演中に行ったアンケート「今のあなたの仕事、そのまま後輩に引き継ぎますか？」の質問に対し、「結構変えたい」と「ちょっと変えたい」が98%を占めたことから、参加した職員が「行政も変わっていかねければ」と思う良いきっかけになったと判断できる。また、リアルタイムで参加者の意見を集約できるコミュニケーションツールを活用したことが参加者の興味を引き、好評を得た。
アドバイザーへの要望事項	今後もデジタル改革共創プラットフォームを通じて、自治体DXの推進、DX人材、サービスデザイン等に関する情報共有をお願いしたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年7月19日	事前打合せ(オンライン)	有	令和4年9月5日	255
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年9月8日	講演（実地）	10時00分	12時00分	10
				活動時間（分）	110
3-2. 派遣場所	会場名	阪南市役所 庁舎別棟1階 第2会議室	最寄駅	南海本線尾崎駅	
	所在地	大阪府阪南市尾崎町35番地の1	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 職員（事務局を含む。）	人数 44人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい) 「DX」という言葉自体は庁内でも多少認知されているが、業務担当課の当事者意識は低く、「情報システム担当が取り組むもの」という認識が払拭されていない。今後の職員減少時代を見据え、各業務担当課が主体性を持って業務改善・業務改革に取り組むためにも、職員の意識改革・組織の風土改革が最大の課題であると考えます。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	職員向けの研修を通じて、組織全体として、業務変革の必要性に対する共通理解が深まることを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	庁内DXの推進に係る一般職員向け研修の実施	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	研修を通じて、「『D(デジタル)』よりも『X(変革)』が重要」という点を繰り返し伝えていただいたため、職員内における“変革の必要性に対する共通理解の輪”を広げることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	庁内DXを進めるに当たって、組織風土の変革に大きく関わり、職員の働き方にも影響することから、人事部局との密な連携・発展的な議論が必要であると認識した。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 【満足度】とても満足・満足：87.5% / やや不満足・不満足：12.5% 【業務への活用】活かせる・どちらかというを活かせる：79.2% / あまり活かさない・活かさない：20.9%	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	職員一人一人が主体性を持ってDX化に取り組むための「職員の意識改革」及び「組織の風土変革」の実現を最終的な目標としている。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。





いまのあなたの仕事、そのまま後輩に引き継ぎますか？

43 名 ...

結構変えたい



ちょっとは変えたい



そのまま



Edit